

2015年5月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

5月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は27件で、今年に入ってから
の合計は、5月31日現在、205件となりました。

今月のコメント!

◎5月の犯罪被害件数としては、過去3年間で最低の件数となりました。パリ警視庁の対策が
功を奏しているものと思われませんが、これから陽気も良くなり、犯罪者の動きも活発化しま
すので、引き続き防犯対策に心がけてください。

◎今月は、先月に続き犯罪被害例とその対策を記載しましたので、参考にしてください。

【2015年5月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	1	6
ひったくり	1	12
スリ	14	124
置引き	9	49
車上狙い	0	2
侵入盗(空き巣等)	2	10
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	0	2
合計	27	205

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	0	3
6時台～9時台	0	21
10時台～13時台	12	44
14時台～17時台	9	64
18時台～21時台	4	55
22時台～23時台	0	7
不明	2	11
合計	27	205

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	1	25
火曜日	2	12
水曜日	3	23
木曜日	4	38
金曜日	4	28
土曜日	9	48
日曜日	4	28
不明	0	3
合計	27	205

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	13	119
週末・祝祭日	14	83
不明	0	3
合計	27	205

○月別発生件数(2014年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
52	49	51	26	27	0	0	0	0	0	0	0	205

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	6	52
RERのB線	1	8
上記以外の電車・駅構内	1	11
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	4	11
エッフェル塔界限	0	5
オペラ座界限	3	31
ルーブル・オルセー美術館界限	2	10
上記地区以外のレストラン・カフェ	1	4
上記地区以外のホテル	2	9
上記地区以外の路上	0	19
その他の場所・不明	3	26
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	2	6
レストラン・カフェ等	2	5
ホテル	0	3
路上	0	2
その他の場所・不明	0	3
合計	27	205

○性別区分	当該月	累計
男性	15	104
女性	12	101
合計	27	205

○年齢	当該月	累計
20歳未満	0	7
20歳代	8	55
30歳代	2	38
40歳代	8	35
50歳代	4	37
60歳代	3	25
70歳以上	1	4
不明	1	4
合計	26	205

【5月の被害例】

1. ノートルダム寺院前の広場で署名を求める少女に画板のような物を胸元に突き付けられたので断っていたが、後で気が付くと、肩から掛けていた鞆の中から貴重品入れがなくなっていた（女性出張者）

【対策】オペラ座周辺やシャンゼリゼ通りでもよく見られる犯罪形態です。また、スリと言うより、ほとんど強盗のように奪い取っていく事例の報告もあります。犯人は「UNICEF」等と言って近づいてくることもあります。5～6名の少女と一緒に行動していることが多いので、その様な集団を認知したら、その場から速やかに立ち去り、近付かれないようにすることが肝要です。

2. シャンゼリゼ通りにあるラデュレで食事中、椅子の背もたれに掛けた鞆がいつの間にか置き引きされていた（女性旅行者）

【対策】先月もラデュレの被害例を掲載しましたが、シャンゼリゼ通りに所在するカフェ等で同様の被害例が多数報告されています。荷物は常に自分の目に付く位置に置くか、膝の上に置く等の注意が必要です。

3. オペラ通り近くのエリック・カイザーで飲食中、足下に置いた鞆をいつの間にか置き引きされた（男性旅行者）

【対策】飲食店で足下に鞆を置くのは危険なので止めましょう。特に、客の出入りが容易なファーストフード店やパン屋等では注意が必要です。なお、どちらかというとならばテラス席の方が狙われる確率が高いようです。

4. メルクユール・パリ・ラ・ビレット前で友人と話していると、後ろから近づいてきた男の2人組に突然突き飛ばされ、ひるんだ隙に鞆をひったくられた（男性旅行者）

【対策】パリの環状道路（Boulevard Périphérique）近辺に位置するホテル周辺では、同様の被害が報告されています。また、駅からホテルまでの道路上で被害に遭う事例も報告されていますので、なるべく、環状道路付近のホテルに宿泊しないことをお勧めします。

5. 空港からパリ市内へ向かう高速道路上で、タクシーが渋滞に巻き込まれ停車した際に、どこからともなく近寄ってきた男に突然後部座席の窓ガラスを割られ、膝の上に置いていた鞆を強奪された（女性旅行者）

【対策】車内の足下に隠すように置いた鞆を強奪された事例もありますので、貴重品を入れた荷物はなるべくトランクに入れるようにしてください。犯人は、空港で襲う対象者の目星を付け、2人乗りのバイクで付けてくることもあるようですので、空港到着時から警戒が必要です。